

～平成27年度版～

文化財課要覽

沖繩県教育庁文化財課

はじめに

沖縄県は、日本の最南端、最西端に位置し、多くの島々から成り立っています。この地理的特性を生かし、歴史的には、日本本土はもとより中国や東南アジア諸国との交流を盛んに行ってきました。このような地理的、歴史的背景から独自の文化を発展させてきた本県には数多くの貴重な文化財が存在しています。文化財課では、それらの文化財を県民共有の財産として、保存・継承し後世に伝えていくため、また、「心の豊かさ」を求める県民の皆さんの期待に応えるため、文化財の保存・保護と児童生徒に係る芸術文化の振興における様々な事業を展開しています。

この文化財課要覧は、文化財課の活動について、広く関係各位や一般に広報するため、本課の業務等を取りまとめたものです。

平成 26 年度の活動について見てみますと、文化財保護の面では、国指定記念物として久米島町所在の「久米島町奥武島の豊石」（天然記念物）、与那国町所在の「ティンダバナ」（名勝）、中城村所在の「中城ハンタ道」（史跡）が新たに指定されたほか、国登録記念物（遺跡関係）として「平敷屋製糖工場跡」が新たに登録されました。また、県指定有形文化財として「紙本着色 喜久村黎聡（片目地頭代）像」（絵画）、「苧麻紺地鶴に波頭文様紅型幕」（工芸）の 2 件を指定しました。

文化財の調査・記録としては、「沖縄の信仰用具に関する総合調査事業」、「天然記念物緊急実態調査（ケナガネズミ）」を継続して行っております。

保存整備事業に関しては、平成 14 年度から「円覚寺跡保存整備事業」を継続して実施しています。円覚寺は、戦前には国宝に指定されていた重要な文化財でありましたが、戦争によって破壊されてしまいました。現在は、その整備公開を目的として事業を展開しております。

史料編集事業に関しては、新沖縄県史編集基本計画及び歴代宝案編集基本計画に従い、年次的に刊行物を発刊しております。

児童生徒を対象とした芸術文化の振興に関しては、沖縄県高校生芸術文化国際交流プログラムにより、台湾、シンガポール、ウィーンに生徒を派遣し、書道や音楽等を通して現地生徒との交流を図りました。また、沖縄の伝統芸能である組踊や、優れた音楽・演劇等、芸術文化の鑑賞機会を提供することで、沖縄の将来を担う子ども達の豊かな情操を育むこと事が出来ました。

また、沖縄県振興特別推進交付金事業として「みんなの文化財図鑑刊行事業」及び「組踊等教育普及事業」が創設され、より充実した文化財普及啓発事業が展開されることとなりました。

本県文化の振興を図っていくため、今後とも多くの方々のご理解とご協力をお願いしたいと思います。本書がそのための一助となれば幸いです。

平成 27 年 11 月

沖縄県教育庁文化財課
課長 萩尾 俊章

目 次

はじめに

【平成 27 年度 実施体制等】

I 平成 27 年度文化財課組織と分掌事務	1
II 沿 革	2
III 平成 27 年度文化財課年間行事予定表	7

【平成 26 年度の実績】

IV 平成 26 年度文化財課の主な行事

1. 沖縄県文化財保護審議会の開催	8
2. 歴代宝案編集委員会の開催	8
3. 新沖縄県史編集委員会の開催	8
4. 新沖縄県史編集専門部会の開催	8
5. 平成 26 年度市町村文化行政事務担当者連絡会議	9
6. 平成 26 年度市町村文化財保護行政担当者研修会	9

V 平成 26 年度予算及び決算

1. 総括	10
2. 財源内訳	10
3. 主要事業決算額	10
(1)国庫補助事業 (2)受託事業 (3)分任事業	
4. 国庫補助事業一覧	11
5. 県単独補助事業一覧	13

VI 芸術文化の振興

1. 芸術文化鑑賞機会提供事業	14
(1)文化庁提供事業 (2)財団提供事業 (3)沖縄県提供事業	
2. 学校文化団体の育成・支援	18
(1)沖縄県高等学校文化連盟 (2)沖縄県中学校文化連盟	
3. 行事共催等の承認	20

VII 博物館に関すること

1. 登録博物館・博物館相当施設	22
(1)登録博物館 (2)博物館相当施設	
2. 博物館関係研修・学芸員資格認定	22
(1)博物館等職員の主要研修一覧	
3. 県内博物館等施設の一覧	23

VIII 文化財保護

1. 有形文化財	27
(1)建造物 (2)美術工芸 (3)銃砲刀剣類の登録	
2. 無形文化財	31
(1)芸能(伝承者養成事業) (2)芸能(組踊等普及啓発事業) (3)工芸技術	
3. 民俗文化財	50
(1)民俗文化財	
4. 記念物	52
(1)史跡・名勝・文化的景観 (2)天然記念物	
5. 埋蔵文化財	62
(1)開発協議(文化財の有無及び取扱いの照会・協議)	
(2)文化財保護法第 93 条及び 94 条に係る発掘届・通知一覧	
(3)文化財保護法第 96 条及び 97 条に係る遺跡発見届・通知一覧	
(4)文化財保護法第 102 条に係る埋蔵物の鑑査及び文化財認定一覧	
(5)文化財保護法第 107 条に係る出土文化財譲与一覧	

(6)文化財保護法第92条第1項に係る発掘調査の届出一覧	
(7)文化財保護法第99条第1項に基づく発掘調査の報告一覧	
(8)埋蔵文化財発掘調査・分布調査事業一覧(文化財保護担当部局予算計上)	
(9)事業者(原因者)負担による埋蔵文化財発掘調査一覧	
(10)独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所文化財担当者専門研修参加者一覧	
(11)鉱業権法第24条の規定に基づく協議	
6. 円覚寺跡保存整備事業(文化庁国庫補助事業)	73
7. 新たに国の指定になった文化財	75
(1)記念物の指定	
(2)記念物の追加指定	
8. 新たに国の登録になった文化財	77
(1)記念物(遺跡関係)の新登録	
9. 新たに県の指定になった文化財	78
(1)有形文化財(絵画)の指定	
(2)有形文化財(工芸)の指定	
10. 指定文化財管理	80
11. 文化財愛護事業	81
(1)「私たちの文化財」図画作品募集	
(2)平成26年度文化財保護強調週間ポスター	
12. 世界遺産・首里城跡周辺文化財整備事業	82
13. 文化庁受託調査事業「名勝に関する特定の調査研究事業」	82
14. みんなの文化財図鑑刊行事業	83

IX 史料編集事業

1. 事業概要	84
(1)史料編集班の沿革	
(2)歴代宝案の編集・刊行	
(3)沖縄県教育委員会と中国第一歴史档案館との「協議書」に基づく交流事業	
(4)新沖縄県史の編集・刊行	
2. 主な活動	85
(1)委員会の開催及び編集・刊行活動	
(2)史料調査収集・交流事業(史料編集事業)	
(3)琉球王国の交流史に関する史料調査収集事業(沖縄振興特別推進交付金事業)	
(4)歴史資料のデジタル化(沖縄振興特別推進交付金事業)	
(5)諸外国との交流に関する歴史史料の編集・刊行(ベッテルハイム日記翻訳)	
(沖縄振興特別推進交付金事業)	

X 国・県・市町村指定文化財

1. 国・県・市町村指定文化財件数	87
2. 国・県・市町村選定・選択・登録文化財件数	87
3. 国指定文化財一覧	88
4. 国選定・選択文化財一覧	96
5. 国の登録文化財	97
6. 県指定文化財一覧	99
7. 県選択文化財一覧	110
8. 重複指定の文化財	111
9. 無形文化財保持者一覧	113
(1)芸能の部	
(2)工芸技術の部	
10. 文化財保持団体及び保護・保存団体一覧	121
11. 市町村指定文化財件数	122
12. 市町村指定文化財一覧	123

XI 沖縄県文化財等関係刊行物一覧

1. 沖縄県教育委員会刊行物一覧	142
2. 市町村教育委員会刊行物一覧	151

3. 字・区及び保存会等の文化関係刊行物一覧	153
XII 栄典・表彰(文化財関係)	
1. 叙勲(内閣総理大臣表彰)	154
2. 平成 26 年度地域文化功労者表彰(文部科学大臣表彰)	154
3. 平成 26 年度沖縄県功労者表彰(県知事表彰)	154
4. 平成 26 年度沖縄県文化功労者表彰(県知事表彰)	154

【参考資料】

XIII 各種委員会名簿	
1. 沖縄県文化財保護審議会委員及び専門委員	155
2. 新沖縄県史編集委員会委員	155
3. 新沖縄県史専門部会委員	156
4. 歴代宝案編集委員会委員及び作業部会委員	156
XIV 文化財保護指導委員名簿	
1. 平成 27 年度沖縄県文化財保護指導委員	157
XV 市町村文化財等関係者一覧	
1. 市町村文化行政担当者一覧	158
2. 市町村文化財保護諮問機関委員一覧	163